

【地域次世代産業推進ファンド】 WHILL 株式会社に対する投資について

株式会社地域経済活性化支援機構がアント・キャピタル・パートナーズ株式会社及び結和ソリューション株式会社と合弁出資する RFI アドバイザーズ株式会社が運営する「地域次世代産業推進ファンド(以下、「本ファンド」という。)」は、2019年7月31日、WHILL 株式会社(以下、「当社」という。)への投資を実行しましたので、お知らせいたします。

当社は本社である神奈川県及び京都府に事業拠点を有し、ハードウェアならびにソフトウェア設計に高い技術力を有しています。また、「すべての人の移動を楽しくスマートにする」を事業ミッションとして掲げ、デザイン性と機能性を追求した次世代パーソナルモビリティを開発し、地域からグローバルに事業展開しております。

当社が開発した将来性の高い次世代パーソナルモビリティ製品は、より積極的に活動したい歩行困難者の生活形態を向上させるとともに、世界各国における高齢化社会の加速を受け、今後、更にその活用フィールドを拡大していくことが期待できます。また当社では、次世代パーソナルモビリティを活用した MaaS(Mobility as a Service)事業への展開を進めており、既存の公共交通手段ではカバー出来ていない近距離や特定施設内等における移動手段の提供サービスを通じて、次世代パーソナルモビリティ市場における新たなマーケット創出を目指しております。

本件は、当社の財務体質強化、また当社の経営陣と協調した事業基盤整備を通じて更なる成長をすることで、地域における次世代産業育成モデルケース創出という観点で、多様な波及効果が期待できる地域経済の活性化を企図するものです。今後も本ファンドは、構成組合員各社のネットワークやファイナンスノウハウを活用し、投資先事業者への投資とハンズオン支援等を通して、投資先事業者の更なる事業基盤の強化、雇用の創出、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【投資先の概要】

企業名	WHILL 株式会社
本社所在地	神奈川県横浜市
設立年月	2012(平成24)年5月11日
代表者	杉江 理
事業内容	次世代パーソナルモビリティの開発及び販売



WHILL Model C
従来の車椅子のイメージを覆すデザイン性



空港向け MaaS 事業イメージ
IoT により遠隔モニタリング・自動運転が可能

【地域次世代産業推進ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/37.html> 機構ホームページをご参照ください。

以 上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590